令和2年6月定例会　提出議案の概要

令和2年5月28日　市長定例記者会見

令和2年6月定例会　提出議案

令和２年６月定例会　６月３日開会

提出議案数　　**３３件**

（内訳）

専決処分報告議案	１件
予算議案	４件
条例議案	１１件
一般議案	８件
道路議案	２件
人事議案	７件

新型コロナウイルス感染症への対応（再掲）

予算議案

	事務事業名	予算額	事業内容	
1	感染症予防事業（疾病予防対策課）	106,080	帰国者・接触者相談センター業務を委託し、新型コロナウイルス感染症の相談体制を拡充	取組①
2	イノベーション推進事業	14,000	市内企業の技術力を活用した製品開発、技術開発を支援	取組②
3	商店街振興事業	28,895	商店街振興を目的とした各種補助事業における補助率等の引上げ	取組③
4	勤労者支援事業	53,681	勤労者福祉サービスセンターに加入している市内中小企業等の会費相当額の公費負担	取組④
5	学校給食管理運営事業	262,818	臨時休業期間中における学校給食費に係る食材費等の公費負担	取組⑤

条例議案

	条例名	改正内容	
1	さいたま市市税条例等の一部を改正する条例	緊急経済対策における税制上の措置に伴う対応	取組⑦

専決処分報告議案

（一般会計）　３６億５，０９５万７千円

補正予算議案

（一般会計）　１２億８，０１０万２千円

（特別会計）　　１，８１６万８千円

合　　計　　１２億９，８２７万円

１　防災対策の強化

(1) 老人福祉施設等の非常用自家発電設備の整備費用の補助

●老人福祉施設等施設建設補助事業（介護保険課）(6,719万4千円)

老人福祉施設等における防災・減災対策を推進するため、非常用自家発電設備の整備に要する費用の一部を補助するもの。

１　防災対策の強化

(2) 風水害等による大規模災害に対応するため、消防分団に水難救助用ボート等の必要な資機材を配備

●消防団運営事業（消防団活躍推進室）(2,302万4千円)

風水害等による大規模災害時に、迅速かつ効率的に対応するとともに消防団員の安全を確保するため、各消防分団の救助能力の向上を図る必要があることから、水災用資機材等の配備を行うもの。

１　防災対策の強化

(3) 河川水位等の情報を提供するさいたま市水位情報システムを改修し、災害時におけるアクセス環境を強化

●河川改修事業（河川課）（779万9千円）

令和元年台風第19号発生時にさいたま市水位情報システムへのアクセスが集中し障害が生じたことから、当該システムの運用強化を図るため、システム改修を行うもの。

２　教育環境の充実

(1)使用停止となっている小学校の体育施設・遊具について、安全性の確保を図る修繕や更新等を実施

●小学校施設等維持管理事業（学校施設課）(1億2,757万円)

小学校の体育施設･遊具の危険性等を点検した結果、危険性等を指摘された体育施設･遊具の修繕、撤去及び更新工事を行うもの。

２　教育環境の充実

(2) ＩＣＴの活用により全ての児童生徒の学びを保障できる環境を整備するため、「1人1台端末」の整備を今年度中に前倒しして実施

●学校教育推進事業（指導１課）(1,922万9千円)

・協働学習用ソフトウェア賃借料【債務負担行為】
（限度額11億3,449万6千円）

●教育情報ネットワーク推進事業(教育研究所)(5,652万2千円)

・児童生徒用タブレット型コンピュータ賃借料【債務負担行為】
（限度額27億2,374万円）

「GIGAスクール構想の加速による学びの保障」に資する事業として、市立小・中・特別支援学校に1人1台端末を整備するとともに、追加導入する端末に対して、協働学習用ソフトウェアを整備するもの。

３　その他

(1) さいたま市誕生20周年となる令和3年度での市民憲章の制定に着手

●政策推進事務事業（都市経営戦略部）（580万8千円）

さいたま市誕生２０周年での策定に向け、審議会の審議や市民意見を取り入れながら、市民憲章案の作成を行うもの。

主な条例議案

さいたま市市民憲章審議会条例

◆　市民憲章の制定に関し必要な事項を審議する附属機関（さいたま市市民憲章審議会）を設置するもの